



記者発表資料

(県 政)

いよいよ
来年登場！



提供年月日：令和4年(2022年)10月11日
部 局 名：農政水産部
所 属 名：みらいの農業振興課
係 名：マーケティング係
担 当 者 名：松尾、成相(なりあい)
連絡先(内線)：077-528-3892 (3893)

オーガニック栽培向け近江米新品種の名前、大募集！

—「みずかがみ」以来、10年ぶり—

滋賀県で開発を進めてきた近江米の新品種が令和5年度(2023年度)に誕生する予定です。この新品種の名前の候補を募集します。



背景

滋賀県では、気候変動や需要の変化に対応するため、生産者が作りやすく、より安全・安心で美味しい近江米新品種の育成を進めて来ました。13年にわたる取組の末、現在2つの候補「滋賀82号」「滋賀83号」まで絞り込み、令和5年度にどちらかを新品種として登場させる予定です。

◆新品種の特徴

- ・食味、品質、収量に優れる中生(なかて)品種(コシヒカリよりも収穫時期の遅い品種)
- ・オーガニック栽培をはじめ農薬や化学肥料を極力使わない環境こだわり栽培に限定。

◆「みらいの近江米」特設サイト《新規開設》

これまでの取組、開発秘話など新品種についての情報を発信しています。

[特設サイトはこちら→](#)



名前の応募

◆募集期間：令和4年10月11日(火)13:00~11月13日(日)23:59

◆応募方法：しがネット受付サービス

[専用ページはこちら→](#)



◆留意事項：文字数や文字の種類(漢字・カタカナ・アルファベット等)の制約はありません。先行して「プロが推す名前3点」が選定されていますので、それ以外の名前を考えて応募してください。※次頁参照

◆応募特典

- ★ ご応募いただいた作品の中から、次の一般投票に進む候補を3点選定し、選ばれた方に賞金3万円と新品種サンプル5kgを進呈します。
- ★ さらに応募者の中から抽選で10名の方に新品種サンプル2kgを進呈します。

今後の予定

令和4年12月上旬	応募作品の中から名前候補3点を選定
令和4年12月下旬～ 令和5年1月末	プロが推す名前3点+上記3点の計6点の候補で一般投票
令和5年2月中旬ごろ	投票の結果を受けて名称選考会議にて名前を決定
令和5年2月下旬ごろ	決定した名前を発表
令和5年	試験栽培・試験販売（プレデビュー）
令和6年	本格栽培・本格販売（本格デビュー）

プロが推す名前3点

プロのライター考案の候補の中から、事前に行われた名称候補選考会議において選定された3点。

名 称	説 明
るるる	鼻歌を歌いたくなるようなほど、軽やかなお米。漢字「瑠」は“青く美しい宝石”という意味。また「流」「留」の漢字から、流れる水を大切にす る滋賀県で、環境を守るといった想いを留めつつ、青く美しく育てほしい という願いを込めて。
みちる	時が満ちて誕生した、人にも自然にもやさしいお米。40年以上前から環境 に配慮した作り方を進めてきた滋賀県の農業。オーガニックを大事にする 時代の風潮がようやく追いついてきて、いよいよ時が満ちたということか ら。環境に配慮されたお米を食べることで、心も身体も満ち足りる暮らし への願いも込めて。
てとて	人と自然がともに手を取り合って作られたお米。オーガニックや環境に配 慮した栽培方法では、自然の力を活かし調和する中で作られる。また、手 と手を合わせることで「いただきます」「ごちそうさま」の象徴。手と手 を繋ぎ、手と手を合わせることで、美味しいご飯になるように。